

温室効果ガス排出量削減目標の SBT 認定取得に関するお知らせ

日本トムソン株式会社は、当社グループの温室効果ガス排出量削減目標について、国際的イニシアチブである SBTi (Science Based Targets initiative) より「NEAR-TERM SCIENCE-BASED TARGETS (科学的根拠に基づく短期目標)」の認定を取得しましたことをお知らせいたします。

SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SBTi にて認定を受けた当社グループの目標は以下の通りとなります。

表 IKO グループ温室効果ガス排出量削減目標

| 範囲 | 基準年度 | 目標年度 | 対象 | 目標値 |
|----|------|------|--------------|----------|
| 連結 | 2022 | 2030 | Scope1, 2 | 42%以上の削減 |
| | | | Scope3 CA1 ※ | 25%以上の削減 |

※CA1：カテゴリ 1（購入した製品・サービス）

これにより、当社グループの目標が、パリ協定にて示された目標水準（世界の平均気温上昇を産業革命以前と比べて 2℃より十分低く保ち、1.5℃以下に抑える）に準拠した野心的な目標値であることを正式に評価・認定されたこととなります。

当社グループは、気候変動を経営における重要課題のひとつとして認識しており、経営理念である「社会に貢献する技術開発型企业」のもと、本目標の達成に向けたさまざまな取り組みを展開しております。今後も、2050 年度までにサプライチェーン全体でのカーボンニュートラル実現と当社グループの企業価値向上を目指し、サステナブル経営を推進してまいります。